

S A T O M I

## 里見宗次—フランス・日本・タイのグラフィックス—

Mounet Satomi's Graphics and Documents in France, Japan, and Thailand

2017年3月6日(月)—4月22日(土)  
 京都工芸繊維大学美術工芸資料館

開館時間：10：00—17：00（入館は16:30まで）

休館日：日曜・祝日

入館料：一般200円 / 大学生150円 / 高校生以下無料

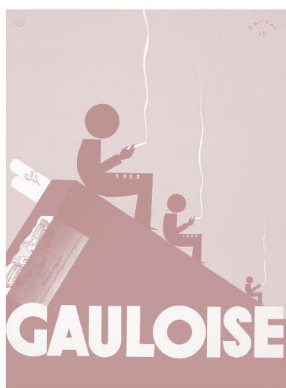
\* 京都・大学ミュージアム連携所属大学の学生・院生は学生証の提示により無料

# S A T O M I ; 里見宗次 - フランス・日本・タイのグラフィックス -

## Mounet Satomi's Graphics and Documents in France, Japan, and Thailand

里見宗次 (1904-1996) は、1922 年美術を学ぶため単身パリに渡りその後デザイナーに転身、アール・デコのデザイナーとして国際的な地位を確立しました。第二次世界大戦が激しさを増した 1940年に里見は日本に帰国しますが、翌年には日本政府よりタイに派遣されます。タイで 12 年あまりを過ごした後、再びパリに戻りデザイナーとしてその生涯を送りました。その洗練されたエスプリに富むデザインはよく知られる一方で、彼がフランス・日本・タイで辿った軌跡が語られる機会はあまり多くありません。

京都工芸繊維大学美術工芸資料館は、作家とご遺族のご厚意により寄贈された多くの作品および関連資料を所蔵しています。ポスターから新聞広告やパッケージにいたるグラフィック作品、彼が自身のポスターを再制作した作品群、書簡や記録写真などの資料を紐解くことで、里見の知られざるグラフィックスと彼がフランス・日本・タイで辿った軌跡をご紹介します。



《ゴロワーズの煙草》(作家による再制作)  
1928 年



《ギャルリ・ラファイエットの玩具》  
1930 年



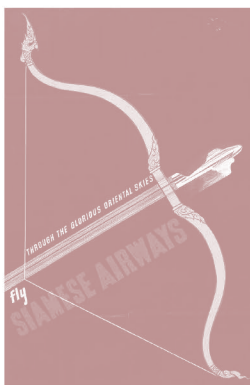
《日本商業美術展》(作家による再制作)  
1935 年



《わすれられない味 コロンパン》  
1978 年



《バンパートン強制収容所》(複製)  
1946 年



《シャム航空》  
1949 年

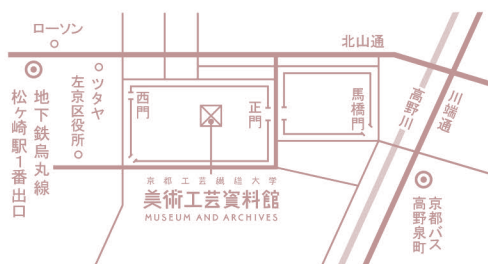


「国際商業美術交歓展 展示風景」(写真中人物は空田庫造)  
1934 年

表面：《Japan》1937 年

### 交通案内

- 京都市営地下鉄烏丸線「松ヶ崎」駅下車 1 番出口から徒歩 8 分
- 京都バス「高野泉町」下車、徒歩 10 分



○ By Subways : Take the "Kokusai Kaikan" bound Karasuma Line Subway to "Matsugasaki" Station, and walk east for 8 min.

### ギャラリートーク

2017 年 4 月 8 日 (土) 14:00-

講師：熊倉一紗氏 (京都造形芸術大学非常勤講師)

### 同時開催

「第 14 回村野藤吾建築設計図展  
村野藤吾とクライアントー近鉄の仕事を通してー」  
会期：2017 年 3 月 21 日～6 月 10 日

### お問合せ

京都工芸繊維大学美術工芸資料館  
〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町  
TEL 075-724-7924  
<http://www.museum.kit.ac.jp/>

Contact : Museum and Archives, Kyoto Institute of Technology  
Hasigami-cho, Matsugasaki, Sakyo-ku, Kyoto, 6068585, Japan